

政策名「公文書管理」

評価期間：令和6年度～令和10年度

施策名「公文書管理の適正な実施」

解決すべき
問題・課題

公文書の適正な管理、歴史公文書等の適切な保存及び利用等を図ることで、行政が適正かつ効率的に運営されるようにするとともに、国及び独立行政法人等の諸活動を現在及び将来の国民に説明できるようにする。

事業の概要 (アクティビティ)

活動実績 (アウトプット)

中目標 (アウトカム)

施策目標 (インパクト)

公文書管理制度の適正な運用

公文書管理法等に基づく適正な文書管理の支援

国民が国及び独立行政法人等の行政文書等を円滑に利用できるように適切に保存されている

【インプット】
公文書等管理政策経費：0.9億円

【参考指標】
・研修の実施回数（行政機関・独法）
・研修の参加職員数（行政機関・独法）

行政文書等の適正な管理の実施

【測定指標】
・保存期間満了後の措置の設定状況（行政機関・独法）
【参考指標】
・行政文書電子化割合

行政が適正かつ効率的に運営されるようにするとともに、国及び独立行政法人等の諸活動について現在及び将来の国民が認識できる

特定歴史公文書等の保存・利用の促進

特定歴史公文書等の適切な保存・利用請求への対応

国立公文書館の利用者数の増加

【インプット】
国立公文書館運営経費（独）国立公文書館運営費交付金含む）：26.0億円

【参考指標】
・特定歴史公文書等の所蔵件数
・展示会開催日数
・目録公開数

【測定指標】
・国立公文書館展示会入場者数
・デジタルアーカイブズの総PV数
【参考指標】
・利用請求件数

新たな国立公文書館施設の整備

新たな国立公文書館の円滑な建設の実施

【インプット】
新たな国立公文書館施設整備費：35.8億円